

➤ 16日 土曜

詩篇

<ソロモンのために。>

72:1 神よあなたのさばきを王にあなたの義を王の子に与えてください。

72:2 彼が義をもってあなたの民をさばきますように。公正をもってあなたの苦しむ民を。

72:3 山も丘も義によって民に平和をもたらしますように。

72:4 王が民の苦しむ者たちを弁護し貧しい者の子らを救い虐げる者どもを打ち碎きますように。

72:5 彼らが日と月の続くかぎり代々にわたってあなたを恐れますように。

72:6 王は牧草地に降る雨のように地を潤す夕立のように下って来ます。

72:7 彼の代に正しい者が栄え月がなくなるときまでも豊かな平和がありますように。

72:8 海から海に至るまで川から地の果てに至るまで王が統べ治めますように。

72:9 砂漠の民は王の前に膝をつき王の敵はちりをなめますように。

72:10 タルシシュと島々の王たちは貢ぎを納めシェバとセバの王たちは贈り物を献げます。

72:11 こうしてすべての王が彼にひれ伏しすべての国々が彼に仕えるでしょう。

ソロモンの親であるダビデか、またはソロモン王を信頼する家臣が歌ったものと思われます。旧約聖書にはイエス様のことをひな型で表している箇所があります。当時は王のことを歌っていても、神様がイエス様のことを表すためにこの聖句が残されたのだと、後の時代に分かったのです。この詩篇も同じで、実はイエス様のごことが表されているのだと分か



ります。

義、公正、平和などなど... 私たちも、ここに歌われているように、主のすばらしい統治を喜ぶものでありましょう。世にあっては患難がありますが、それでも主の全能の力は最後に権威を持って治められるだと、信頼して平安を頂きましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

